

ふすま の 張り替え のりで張る

本格的な仕上がりを目指すなら、のり付きタイプがお勧めです。枠を外した方がきれいに仕上がりますが、今回は外さずに行いました。水やのりが床、畳に付かないように、シートを敷いて作業すると良いでしょう。マスキングテープを張るところまでは、「アイロンで張る」と同じです。

用意するもの

- ・ インテリアパール（またはマイナスドライバー）
- ・ マスキングテープ
- ・ スチームアイロン
- ・ カッターナイフ
- ・ 定規
- ・ ふすま紙

※すべてコメリで販売中（一部商品はお取り寄せとなります）

1 のりをのばす



ふすま1枚で約400ccの水を使います。ふすま紙に直接水をかけ、スポンジで8の字を書くようにのりをのばします。



紙が水を吸収するまでおよそ5分ほど待ちます。水分で紙をのばしておくと、乾燥した時にしわになりません。

MEMO

ふすまよりも大きめに折り目を付けておくと、水やのりが下に垂れにくくなります。

2 ふすまに張る



位置を確認しながら、ふすま紙を張ります。柄のある方からふすまの上に置いていきます。二人で呼吸を合わせて作業を行いましょう。

3 ハケでならす



力を入れすぎないように、ふすまの中心から外方向に向かってハケを動かし、紙をならします。

4 余分な紙をカットし完成

乾燥するまでおよそ30分くらい待ち、余分な紙をカットします。湿ったまま行くときれいに切れません。やり方はアイロンタイプと同じです。マスキングテープをはがして完成です。

コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいや暮らしに役立つノウハウが満載です。

▶アドレスはこちら・・・

<http://www.komeri.com/howto/>